

こども計画策定のための 子育て支援に関するニーズ調査

小学生の保護者様向け

◆ 調査ご協力のお願い ◆

日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

南相馬市では、こども・子育て支援、こどもの貧困対策、若者育成支援施策の方向性を定める「こども計画」を策定します。

この計画の策定にあたり、市民の皆様は、教育・保育サービスの利用意向や子育て支援に関するご意見などをお聞かせいただきたく、アンケート調査を実施することにいたしました。

本調査は、令和6年4月1日時点で小学生のお子さんのいらっしゃる保護者の方に実施するもので、調査結果は、統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありませんので、安心してご回答ください。

ご多忙のこととは存じますが、子育て支援に取り組むための重要な調査となりますので、ご協力をお願い申し上げます。

令和6年4月

南相馬市長 門馬 和夫

■ご回答にあたってのお願い

- 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご回答ください。
- できる限りお子さんの保護者の方が、**無記名**（住所や氏名の記入をしない）でご回答ください。
保護者以外の方が記入する際は、保護者と相談してご記入いただきますよう、ご協力をお願いします。
- 回答方法は次の2つのうちどちらか1つの方法で、
5月10日（金）までにご回答をお願いします（所要時間は10分程です）。

1 パソコン・スマートフォン等によりインターネットで回答

右の二次元コードまたは下記 URL より回答画面にアクセスし、
「整理番号（数字6ケタ）」をご入力の上、画面の指示に従って
ご回答ください。

URL <https://src2.webcas.net/form/pub/src1/minamikodomo2>



インターネットでの
回答が便利です！

整理番号

ラベル貼付け数字6桁

※重複回答を防ぐための
番号です。個人を特定
する番号ではありません

2 アンケート用紙（この冊子）に直接記入し、郵送により回答

- ▶ 黒か青のボールペンまたは鉛筆でご記入ください。
- ▶ ご回答は、「1つに○」「あてはまるものすべてに○」などの表記に従って、該当する番号に○をつけてください。
- ▶ 数字で時間（時刻）を記入する場合は、**24時間制（例：午後6時⇒18時）**でご記入ください。
- ▶ 「その他」に○をつけた場合は、その後の（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ▶ ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストにご投函ください。

問い合わせ連絡先

本調査への質問または不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

南相馬市役所 こども未来部 こども家庭課 こども企画係 電話：0244-24-5229 F A X：0244-24-5740

1 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問 1 お子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は□に一字ずつ記入してください。□内への数字記入については以下同様です。)

西暦 □□□□年 □□月生まれ

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

1. 母親	2. 父親	3. その他（ ）
-------	-------	-----------

問3 この調査票にご回答いただいている方の年齢はいくつですか。(○は1つ)

1. 19 歲以下	2. 20~29 歲	3. 30~39 歲
4. 40~49 歲	5. 50~59 歲	6. 60 歲以上

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問5 お住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

1. 原町第一小学校区	2. 原町第二小学校区	3. 原町第三小学校区
4. 高平小学校区	5. 大甕小学校区	6. 太田小学校区
7. 石神第一小学校区	8. 石神第二小学校区	9. 鹿島小学校区
10. 上真野小学校区	11. 小高小学校区	12. 市外
		() 市・町・村

問6 南相馬市にはどのくらいの期間お住まいですか。(○は1つ)

1. 1年未満	2. 1年以上～3年未満
3. 3年以上～5年未満	4. 5年以上～

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で
お答えください。（○は1つ）

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親

4. 主に祖父母 5. その他（ ）

問8 宛名のお子さんの家族の人数（ご自身や宛名のお子さんも含む。）をご回答ください。
また、末子の生年月月をご記入ください。※ 宛名の子が末子の場合は記入不要です。

家族の人数 () 人	→ 【左記の内】 お子さんの人数		
	小学校入学前	小学生	中学生以上
	() 人	() 人	() 人
	末子の生年月 西暦 年 月		

【問 11 で「1.」～「4.」（就労している）を選択した方のみ】

問11-2 家を出る時間と帰宅時間を、□内に具体的な数字でご記入ください。時間は24時間制でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休暇中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親		父親	
家を出る時間	□□ 時 □□ 分	家を出る時間	□□ 時 □□ 分
帰宅時間	□□ 時 □□ 分	帰宅時間	□□ 時 □□ 分

【問 11 で「3.」または「4.」（フルタイム以外で就労している）を選択した方のみ】

※問 11 で「1.」または「2.」を選択した方は問 12 へ

問11-3 フルタイムへの転換希望はありますか。（母親、父親のそれぞれについて、○は1つ）

母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. フルタイム以外での就労を続けることを希望	3. フルタイム以外での就労を続けることを希望
4. フルタイム以外での就労をやめて子育てや家事に専念したい	4. フルタイム以外での就労をやめて子育てや家事に専念したい

⇒問12へ

【問11で「5.」または「6.」（就労していない）を選択した方のみ】 ※該当しない方は問12へ

問11-4 就労したいという希望はありますか。

（母親、父親のそれぞれについて、○は1つ。□内に具体的な数字を記入）

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい （就労の予定はない） ⇒問 12 へ	1. 子育てや家事などに専念したい （就労の予定はない） ⇒問 12 へ
2. 仕事と子育ての両立支援サービスが利用できれば就労したい	2. 仕事と子育ての両立支援サービスが利用できれば就労したい
3. 1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労したい ⇒問 12 へ	3. 1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労したい ⇒問 12 へ
4. すぐにでも、もしくは 1年以内に就労したい ⇒問 11-6 へ	4. すぐにでも、もしくは 1年以内に就労したい ⇒問 11-6 へ

※「仕事と子育ての両立支援サービス」とは、放課後児童クラブによる預かりや会員制による育児支援・相互扶助を行うファミリー・サポート・センターをいいます。

➡【問11-4で「2. 仕事と子育ての両立支援サービスが利用できれば就労したい」を選択した方のみ】

問 11-5 仕事と子育ての両立支援サービスが利用できない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 希望する放課後児童クラブに預けられないから	2. ファミリー・サポート・センターに登録していないから
3. 適当な仕事が見つからないから	4. サービスを利用する環境が整っていないから
5. その他（ ）	

【問 11-4 で「4. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方のみ】※該当しない方は問 12 へ

問11-6 希望する就労形態をお答えください。

(母親、父親のそれぞれについて、○は1つ。□内に具体的な数字を記入)

母親	父親
1. フルタイム 2. フルタイム以外等 ⇒1 週当たり □ □ 日 1 日当たり □ □ 時間	1. フルタイム 2. フルタイム以外等 ⇒1 週当たり □ □ 日 1 日当たり □ □ 時間

3 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

【再びすべての方にうかがいます】

問 12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育が利用できなかったことがありますか。その対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1. あった	1. 父親が休んだ ⇒問 12-1 へ	□ □ 日
	2. 母親が休んだ ⇒問 12-1 へ	□ □ 日
	3. 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
	4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
	5. テレワーク等により対応した	□ □ 日
	6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
	7. その他 ()	□ □ 日
2. なかった		

【問 12 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」を選択した方のみ】 ※該当しない方は問 13 へ

問 12-1 その際、「病児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。なお、病児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児保育施設等を利用したい ⇒年間 □ □ 日
2. 利用したいとは思わない

※病児保育…お子さんが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、病院・保育園等にて、病気の児童を一時的に預けられる保育サービス

4 宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてのご希望をうかがいます

【再びすべての方にうかがいます】

問 13 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）、どのような場所で過ごさせていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用している時間も口内に数字でご記入ください。時間は 24 時間制でご記入ください。（利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答え下さい。）

1. 自宅	週 ☐ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ☐ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ☐ 日くらい
4. 放課後児童クラブ（共働き等世帯の子どもを預かるクラブ）	週 ☐ 日くらい
	⇒下校時から ☐ ☐ 時 ☐ ☐ 分まで
5. 放課後子ども教室 （学校施設を活用してスポーツや体験活動を行う公的な教室）	週 ☐ 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ☐ 日くらい
7. その他（ ）	週 ☐ 日くらい

問 13-1 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3 年）の間は、放課後（平日の小学校終了後）、どのような場所で過ごさせたい（過ごさせたかった）と思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は 24 時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 ☐ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ☐ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ☐ 日くらい
4. 放課後児童クラブ（共働き等世帯の子どもを預かるクラブ）	週 ☐ 日くらい
	⇒下校時から ☐ ☐ 時 ☐ ☐ 分まで
5. 放課後子ども教室 （学校施設を活用してスポーツや体験活動を行う公的な教室）	週 ☐ 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ☐ 日くらい
7. その他（ ）	週 ☐ 日くらい



問 13-2 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6 年）の間は、放課後（平日の小学校終了後）、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は 24 時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 ☐ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ☐ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ☐ 日くらい
4. 放課後児童クラブ（共働き等世帯の子どもを預かるクラブ）	週 ☐ 日くらい
	⇒下校時から ☐ ☐ 時 ☐ ☐ 分まで
5. 放課後子ども教室 （学校施設を活用してスポーツや体験活動を行う公的な教室）	週 ☐ 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ☐ 日くらい
7. その他（ ）	週 ☐ 日くらい

【問 13～問 13-2 で「4. 放課後児童クラブ」を選択した方のみ】

問 14 宛名のお子さんについて、土日祝日の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。

※低学年（１～３年）の間の利用希望はなく高学年（４～６年）の間のみ利用希望がある場合は、「3. 高学年（４～６年）になっても利用したい」をお選びください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. 低学年（1～3 年）の間は利用したい

⇒ ア. ほぼ毎週利用したい

イ. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで

3. 高学年（4～6 年）になっても利用したい

⇒ ア. ほぼ毎週利用したい

イ. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯

□ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. 低学年（1～3 年）の間は利用したい

⇒ ア. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯

イ. 月に1～2回は利用したい } □ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで

3. 高学年（4～6 年）になっても利用したい

⇒ ア. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯

イ. 月に1～2回は利用したい } □ □ 時 □ □ 分から □ □ 時 □ □ 分まで

【再びすべての方にうかがいます】

問 15 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

※宛名のお子さんが小学校高学年（４～６年）で利用希望がある場合や、低学年（１～３年）の間の利用希望はなく高学年（４～６年）の間のみ利用希望がある場合は、「3. 高学年（４～６年）」になっても利用したい」をお選びください。

1. 利用する必要はない
2. 低学年（1～3 年）の間は利用したい
- ⇒ ア. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- イ. 休みの期間中、週に数回利用したい
- 利用したい時間帯
- □ 時 □ □ 分から
- □ 時 □ □ 分まで
3. 高学年（4～6 年）になっても利用したい
- ⇒ ア. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- イ. 休みの期間中、週に数回利用したい
- 利用したい時間帯
- □ 時 □ □ 分から
- □ 時 □ □ 分まで

5 子育て全般についてうかがいます

問 16 子育てに関する悩みをだれに、またはどのような機関に相談していますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者
2. 父母・祖父母等の親族
3. 友人（子育て中の仲間など）や知人
4. 近所の人（子育て経験者など）
5. 保育所（園）、幼稚園、認定こども園
6. 小学校
7. 放課後児童クラブ
8. 子育てサークルの仲間
9. 民生委員・児童委員
10. 子育て支援センター
11. 医療機関（かかりつけの医師など）
12. 市役所の子育て関連担当窓口
13. 保健センター
14. 親子のための SNS 相談
15. その他（ ）
16. 相談すべきことはない
17. 相談すべき人がいない

問 17 子育てで不安や悩みを感じたときに、よかったと思う相談先や、どのような相談先があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身近で気軽に相談できる施設
2. 子育て中の保護者同士で気軽に話せる場
3. 匿名で電話相談できる窓口
4. 匿名で相談できるメールやＬＩＮＥ相談
5. 子育て経験者による子育て相談
6. 専門的な相談ができる相談窓口
7. 家庭に訪問して行う相談
8. その他（ ）
9. 特に必要ない

問 18 市内の相談窓口や子育て支援サービス利用に必要な手続き等の情報は、どのような手段で確認していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市のホームページ	2. 市の広報紙
3. 市の子育てハンドブック(冊子)等	4. X(旧ツイッター)などのSNS
5. 市の各種相談窓口	6. こどもが通っている小学校
7. 保護者同士の口コミ	8. その他()
9. 特にない	

問 19 市からの子育てに関する情報を十分に受け取ることができていますか。(○は1つ)

1. 十分である	2. まあ十分である
3. やや不十分である	4. 不十分である

問 20 地域のこどもたちに関わる活動や保護者同士の交流に参加していますか。(それぞれ○は1つ)

	積極的に している	ときどき している	あまり していない	まったく していない
①こども会、保護者会、PTA等の活動に参加する	1	2	3	4
②地域のこどもたちのスポーツ・文化活動等に参加する	1	2	3	4
③地域の祭りやイベントに親子で参加する	1	2	3	4
④子育てサークルや悩み相談グループ等の活動に参加する	1	2	3	4
⑤地域でこどもを持つ保護者同士で情報交換する	1	2	3	4

問21 ご自身の子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(○は1つ)

1. 感じる	2. やや感じる
3. あまり感じない	4. 感じない

問22 日頃、お子さんのお世話や看病について頼れる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	4. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる友人・知人がいる
5. その他()	6. いずれもない

問 23 地域の中でお子さんの遊びや体験活動の機会が十分にあると感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 感じる | 2. やや感じる |
| 3. あまり感じない | 4. 感じない |

問 24 学校は、こどもが安全に安心して過ごすことができる、こどもにとって大切な居場所の1つであると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. とてもそう思う | 2. どちらかというと思う |
| 3. どちらかというと思わない | 4. そうは思わない |
| 5. わからない | |

問 25 子育て支援についてのご意見、ご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

お忙しい中アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。